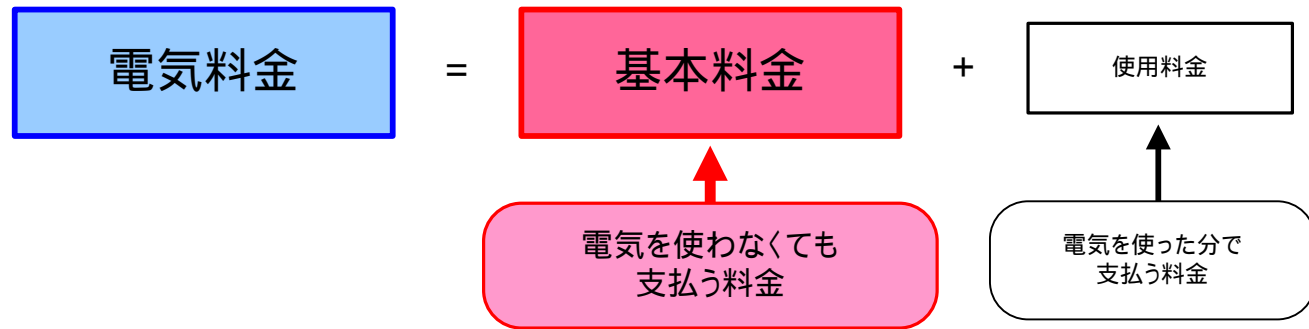


デマンド監視装置 SearchEye

電力会社が設置しているデマンドを一步手前で監視し、一時的に生じる最高値を早期に予測します。
またデマンド監視だけではなく、使用電力量の削減を図ることができます。



これが電気料金の内訳です



基本料金の仕組みを説明します

基本料金は固定されていません！

わずか30分間の使用量で、1年間の基本料金が決まります。

基本料金の更新

今月分から上がる可能性があります
また1度上がったなら1年間下がりません

常時監視・制御することで基本料金を下げることができます

高いと思いませんか、基本料金？（電気料金の領収書を見て下さい）

365日の中のわずか30分の使用量で基本料金が決まるのですから...

それもほとんど夏場の一時的に生じたピークによって1年間の基本料金が決まります。

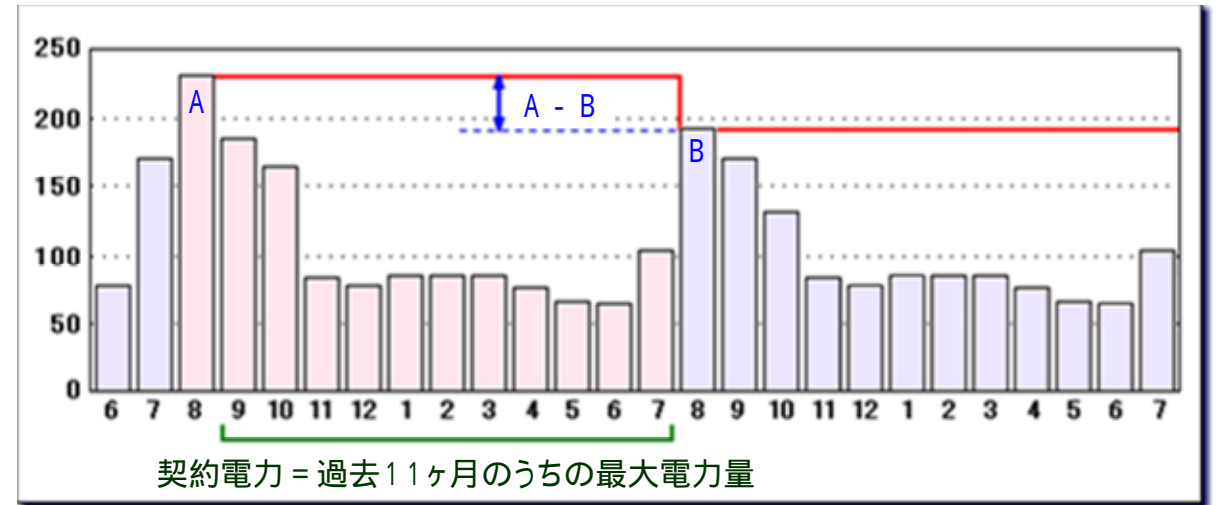
現在、お支払いの基本料金も30分で決まった料金を支払っています。

使用料金を払うのは納得できますが、

基本料金が高いのはいかがでしょうか？

デマンド監視装置SearchEyeによる基本料金の削減

基本料金の基となる契約電力は過去11ヶ月のうちの最大電力量で決まります。



弊社のSearchEyeで監視し、最大電力量を9月まで「B kW」に低減すると、

$$\text{節減金額} = (A - B) \times \text{単価} \times \text{力率}$$

で効果を表すことができます。

例えば A時点での基本契約を 230kW、B時点での基本契約を 190kW、力率を 100%(0.85)、そして1kW当たりの単価を 1,940円として計算すると、

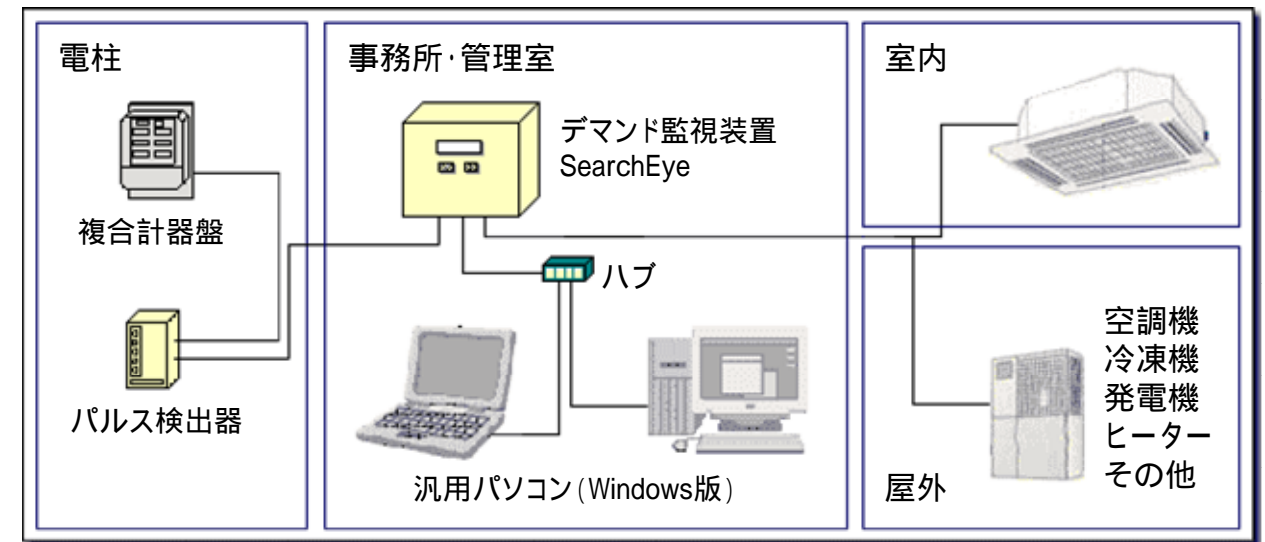
$$\text{節減金額} = (230 - 190) \times 1,940 \times 0.85 = 65,960 \text{円 / 月}$$

年間では、65,960円 / 月 × 12ヶ月 = 791,520円の節減を図ることができます。

また契約電力料の削減だけではなく、合わせて使用電力料の削減も行うことができます。

デマンド監視装置SearchEyeのシステム構成例

[例] SE-1050L・SE-1050HLの場合(LAN版)



- ・常時監視を行いながら負荷制御を行う場合に最適です。
- ・空調機などの負荷制御は標準で16台まで行うことができます。
- ・SE-1050L・SE-1050HLでは現在のデマンド推移や使用電力量推移などの集計したデータを社内LAN・構内LANに繋がった複数台のパソコンで閲覧することができます。
- ・常時パソコンの電源を入れておく必要はありません。約2週間分のデータを監視装置本体に蓄積します。

お手持ちのパソコンを利用して手軽に監視を行います

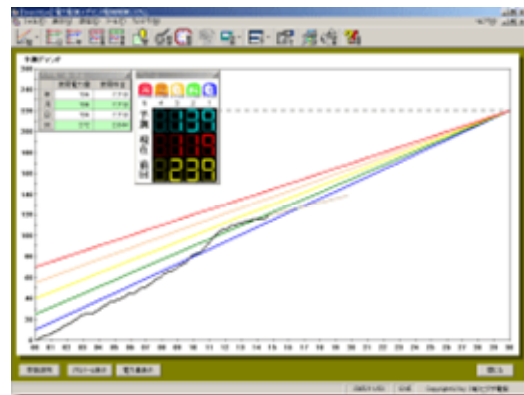
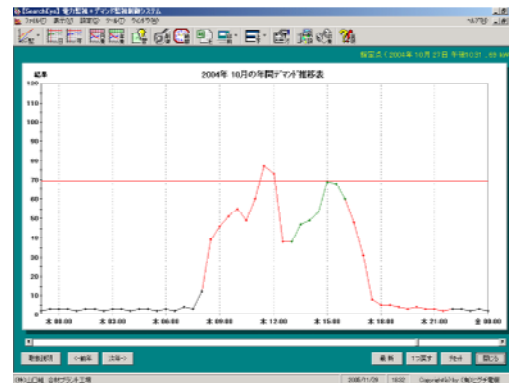
1日/1ヶ月/1年の経過をグラフで確認

従来の様な用紙切れのトラブルは発生しません

エクセルへ出力できます

収集したデータはパソコンに長期保存

設備の稼働状態を把握することができます

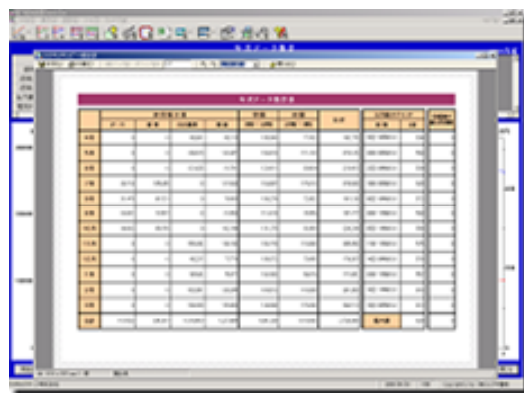


【リアルタイム監視】

使用電力量をリアルタイムに監視することができます。

5段階の警報は個別に「斜線」「平行線」の設定が可能です。

各々の警報で空調機の停止や起動抑制なども行えるので、全体使用電力量の抑制、ピークカット、さらには平準化などを図ることができます。



【Excel出力・データ集計管理】

表示したデータはExcelにエクスポートすることができます。収集された電力量などのデータをExcel上で生産量と組み合わせ、グラフ化などによって電力量の使用実態を把握し、省エネ対策の基礎データとして利用することが可能です。

365日1分単位で記録されているので、製造現場では1年間の作業サイクルや、時間帯の有効活用を通して省エネに貢献することができます。



【デマンド警報設定・オプション設定】

デマンド目標値や各種警報レベル値また予測値の計算方法などを設定することができます。

データ収集方法、電力推移表などの線色や線幅、さらには電力会社の夏季料金やピーク時間帯などの設定が可能です。

【ハードウェア】

型 式	SE-1050L	SE-1050R	SE-1050HL	SE-1050HR
通信(接続)	L A N	10/100BASE-TX × 1	10/100BASE-TX × 1	
	シリアル(RS232C)		D-Sub 9ピン × 1	D-Sub 9ピン × 1
構造	外形寸法 1	(W)500×(H)400×(D)200		(W)400×(H)400×(D)200
	質 量	約15.0kg		約14.0kg
入力	入力パルス	無電圧1a接点またはオープンコレクタ信号(1pulse/kW)		
	時限同期	無電圧1a接点またはオープンコレクタ信号		
出力	負荷制御 2	標準16回路(独立) 無電圧c接点(a接点・b接点は盤内にて切替)	標準16回路 有電圧AC100V	
	定格負荷	5A/1点(独立接点)	8A/1コモン(8点/1コモン)	
演算	演算周期	1秒		
記録	保 存	1分毎のデマンド値および各警報の発令・解除		
	保存容量	パソコンとの通信を連続して行わなかった場合は約2週間 (パソコンとの通信を行うことにより永続的に記録することができます)		
盤面	警 報	異常警報ランプおよびブザー 3		
保護	パルス入力保護	あり		
電源	電 圧	AC100V (-10~+10%) 消費電流:1.5A以下		
	停電保持	バッテリーによる 5年(仕様周囲温度25℃で停電保持状態)		

1 負荷制御数などの変更により大きさが変わります。

2 16回路以上の制御をお求めの場合はお問い合わせ下さい。

3 パルス検出器等からのパルス入力が入力が長時間無かった場合、監視装置にて警報ランプおよびブザーでお知らせします。

【ソフトウェア】

項 目	仕 様	
データ保存	保 存	1分毎のデマンド値および各警報の発令・解除
	保存容量	データを保存するパソコンの仕様に依存
制御設定	制御・復帰	各機器毎に第1~5警報およびグループ1~5の選択が可能
	制御時間	連続、1秒 ~ 30分
	復帰時間	即復帰、1秒 ~ 6時間
データ表示機能	リアルタイム	現在値・各警報値・予測値をグラフ表示
	リアルツール	現在値・予測値・前回値および各警報状態を表示 使用電力量および使用料金を30分・1日・1ヶ月・1年単位にて表示
	日次推移表	保存しているデータを1分毎、1日単位でグラフ表示(拡大表示可能)
	年次推移表	保存しているデータを30分毎、1年単位にてグラフ表示(拡大表示可能)
	日次データ集計	保存しているデータ1ヶ月分を1日単位で集計し、使用電力量・使用料金および最大瞬間電力を表示
	年次データ集計	保存しているデータ1年分を1ヶ月単位で集計し、使用電力量・使用料金および最大瞬間電力を表示
	分割表示	日次・年次は分割して同時表示可能
警報履歴	各警報の発令および解除の日時を一覧表示	
	各負荷のデマンド制御および解除の日時を一覧表示	
Excelデータ	表形式で表示しているデータをExcelファイルとして保存	
印刷	印刷方法	画面ハードコピーまたは年次データ集計表などの帳票を印刷
パソコン	OS	Windows98/Me/NT4.0/2000/XP
	その他	Excel2000/2002/2003 4
その他	付属品	インストールCD・ユーザーズマニュアル
		シリアルポート接続用ケーブル(15m) 5

4 保存したデータをExcel形式に保存して使用する場合に必要です。

5 SE-1050R・SE-1050HRタイプのみ付属します。

【オプション】

項 目	パルスボックス
仕 様	パルス検出器(検定品)・プルボックス・ブレーカ・リレー含む
出 力	1pulse/kW
計測部	高圧側(電力会社 複合計器盤より供給)